

一 大樹町宇宙航空課ニュースレター -

Taiki Aerospace News

B25-01号機大気球実験の実施!!

2025年7月8日、JAXAは大樹町の航空宇宙実験場から大型の気球を使って成層圏の大気を採取する実験を行いました。気球は直径約63m、毎分約250mの速さで上昇し、高さ35kmに達した後、装置ごと海に降下し無事回収されました。今回の実験では、老朽化した観測装置を新しい部品に取り替えた「改良型クライオサンプラー」を使い、その性能を確かめました。集めたデータは、大気の性質や変化を調べる今後の研究に役立てられます。JAXAは、このほかにも理学観測や工学実証を目的として、計4機の大気球実験を今年6月~7月に実施しました。



大気球B25-01号機立ち上げの様子

©: JAXA



宇宙ゴミってなに?~今日のなんちゃら雑学~

宇宙ゴミっていうのは、地球の周りを飛んでいる使い終わった人工衛星やロケットの破片のことだよ。その数はなんと1億個以上もあって、どんどん増えているんだって!秒速8キロメートルもの速さで動いているので、小さな破片でもぶつかると宇宙船に大きなダメージを与えてしまうんだって。みんなで宇宙をきれいに守らないといけないね~!

大樹エアロスペーススクール2025開催

8月5日から8日にかけて、HOSPOにおいて「**大樹エアロ** スペーススクール2025」を開催しました。本プログラムは JAXAとの共催で行い、十勝管内の宇宙・農業関連企業から 講師を招き、講義や実習を通して宇宙に触れてもらうこと を目的としたものです。全国から20人が参加し、大樹高校 からは**澁谷 優希**さんが参加しました。

期間中は、JAXAやSPACE COTAN、インターステラテクノロジズ、十勝農業協同組合連合会による講義のほか、エム・エス・ケー農業機械によるロボット農機の乗車体験、ズコーシャによるドローン操縦体験など、幅広い分野を学びました。3日目のモデルロケット打上げ実習では、4班に分かれて、工夫を凝らして製作したロケットに、卵を載せて打ち上げ、高度、射点からの落下距離、卵の状態の3項目で得点を競い合いました。

最終日には「**2040年の未来社会に広く貢献する宇宙開発 プロジェクト**」をテーマに、各班がアイデアを発表。参加 者にとって、普段は体験できない学びと、宇宙への情熱を 共有する仲間と出会える**貴重な4日間**となりました。



モデルロケット製作の様子



修了証を持ち記念撮影している様子

宇宙サミット2025開催決定

北海道発、宇宙ビジネスの新たなステージとして注目される「北海道宇宙サミット2025」が、10月9日(木)・10日(金)の2日間、帯広市のベルクラシック帯広で開催されます。メインテーマは「北海道は挑戦の舞台。宇宙を描こう。」。宇宙港「HOSPO」を中心に、道内の産業集積を加速させ、地域発の宇宙産業の広がりを目指します。

プログラムは講演やトークセッションが中心で、オンライン配信も実施。初日はロケット事業や海外宇宙港の最新動向、2日目は宇宙人材の育成や産業の将来性など、多彩な内容が予定されています。全体で15回のセッションを行い、国内外からの登壇者が最新の知見や事例を紹介します。

また、10月9日夜には参加者同士が交流できる「MEET-UP交流会」も開催。宇宙産業に関心のある企業や団体、個人の皆さまのご参加をお待ちしています。



第25回ペットボトルロケットコンテストin大樹の結果!

8月3日に行われた「歴舟川清流まつり」のイベントとして「**第25回ペットボトルコンテストin大樹**」を開催しました。

今年は規定の部19名・自由の部9名の**計28名**が出場し、晴天に恵まれ、非常に暑い日となりましたが、参加者はこの日のために作成した機体で飛距離を競い合い、子どもから大人まで白熱した戦いを繰り広げました。

規定の部優勝者は、84.12mを記録した<u>河口 友哉</u>さん。自由の部優勝者は、初参加の、 株式会社構造計画研究所ホールディングスが336.28mという驚異的な飛距離を記録し、 優勝しました。この記録は歴代最高記録となりました。

デザインコンテストでは、個性豊かな機体が出揃い、**堀尾 宗平**さんが2年連続で**最優** 秀賞に輝きました。

デザインの部	
堀尾 宗平	
斉藤 彩	
平岡 凪翔	





順位	規定の部		自由の	部
1位	河口 友哉	84.12 m	株式会社 構造計画研究 所ホールディングス	336.28m
2位	平岡 凪翔	76.26 m	小松 博	125.45 m
3位	松井 正樹	76.16m	前田 恵伍	122.40m
4位	谷定 一慶	72.17 m	前田 虹音	64.76 m
5位	林 拓磨	71.39m	半谷 陽向	14.55 m

■発行:大樹町宇宙航空課(Tm 01558-8-7007)